

令和3年度大井デイケアセンター事業報告  
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

はじめに

今年度も新型コロナウイルス感染予防対策に日々取り組みながら、その時にできることを検討し日常生活への影響が最小限となるよう事業を進めてまいりました。一方でショートステイ利用者につきましては、帰省の制限により通所ができない、または日数が大幅に減少している状況が続いております。

年度初めにはセンター内で部屋を移転させていただきました。広い部屋に移転できたことで、車椅子利用者の動線が確保され活動の幅を広げることができました。また、感染対策の観点からも、マスク着用が難しい利用者がほとんどの中スペースを有効に活用することができております。

1. 支援の充実について

利用者一人ひとりが豊かな人生を築いていけるよう、作業活動・生活活動・社会参加などを中心に支援しました。

(1) 作業支援

作業を通してやりがいを感じられるよう、個々に沿った内容で次のような作業活動を行いました。

- (ア) 公園清掃 週1回(亀久保西公園)
- (イ) 自主製品製作 ビーズ、革細工等

(2) 生活支援

健康や障がいの状態に配慮し、明るく充実した日々を過ごせるよう、次の支援を行いました。

ア 心身と障がいの状況を把握し、健康の保持と増進を図りました。

- (ア) 健康診断、インフルエンザ等の感染予防を実施しました。また、新型コロナウイルス感染対策として、日々の検温や健康観察、消毒・換気等の徹底を図りました。歯科検診は、新型コロナウイルス感染拡大により実施しませんでした。
- (イ) 二次障害の進行を防ぐために、月に1回理学療法士による運動療法の実施と、支援員ができるリハビリ(運動)内容を理学療法士よりアドバイスを受け、運動の時間に行いました。
- (ウ) 健康の保持及び気分転換のため、機能訓練、マッサージ及び軽い運動、近隣の公園での散歩等実施しました。
- (エ) その他、日々の健康観察、更衣や体温調節、衛生面の支援、食事並びに水分補給、服薬、排泄等の介助を行いました。
- (オ) 入浴支援を希望される方には、週2回身体状況に応じて、一般浴槽・特殊浴槽にて、安全面に考慮しながらリラックスできるよう入浴の支援を

行ないました。また必要に応じて入浴後に褥そう等の処置を行いました。  
イ 日常生活に意欲を持ち、質の高い生活を送れるよう次の支援を行ないました。

- (ア) 季節行事及び余暇活動の支援を少人数のグループに分け行いました。
- (イ) 障がいの重い人も楽しみながら主体的に関われる音楽療法を行いました。新型コロナウイルス感染拡大により中止とすることもありましたが、オンラインでの実施を検討し、その機会を確保しました。
- (ウ) 工賃の支給があった月に、近隣の店舗に外出し地域交流を図るとともに、作業で得た工賃を自分で使う経験から意欲の向上につなげました。

### (3) 社会参加

利用者の社会性を広げると共に地域交流を図れるよう次の支援を行いました。

- (ア) 一日外出・外食等は、新型コロナウイルス感染拡大を受けデイケア内でのレク、昼食テイクアウト等実施方法を都度検討しながら行いました。
- (イ) イベントはほぼ中止となったため、デイケア事務室廊下に自主製品販売用のワゴンを設置し、センターを利用する地域のかたに日頃の活動を知っていただく機会としました。

### (4) その他の支援

必要に応じ通所・送迎支援や相談援助等を行いました。

## 2. 運営管理業務について

利用者・保護者の願いを大切に地域に根ざした施設運営に取り組みました。

- (1) 個別支援計画の提示・モニタリングを行いました。また、必要に応じて個別面談を行い、利用者・家族の状況把握に努めました。
- (2) 支援の向上と職員の意思統一を図るため、定期的に職員会議を実施しました。また、資質向上のため各種研修に参加をしました。
- (3) 利用者一人ひとりのニーズと支援の中身を検証するため、必要に応じたケース検討会議を実施し、年度末には年間の総括会議を実施しました。
- (4) 保護者会は新型コロナウイルス感染拡大が見られた時は書類配布とし必要に応じて個別対応を行いました。
- (5) 家族、関係団体及び地域住民の方々へ理解と協力を広げるため、広報紙「さくら通り通信」の年4回刊行・ホームページにて、事業所の情報発信を行いました。

## 3. 地域関係機関・団体との連携と協力について

- (1) 地域の方々や諸団体、諸機関との交流を進め、デイケアセンターへの理解を広げると共に、これからの地域福祉を担う協力、協働の関係に努めました。

- (2) 実習生の受入を行い、福祉教育と啓蒙等に努めました。ボランティアの受入れは大学の単位取得のための1名のみでしたが、社会福祉協議会が実施した「自宅でできるボランティア」による製作物（雑巾・折り紙等）をいただき間接的な受入れを行いました。
- (3) 他の作業所と連携し相互交流、利用者支援等の質的向上に努めました。
- (4) 大井総合福祉センター内の会議に出席し、情報の共有と連携の強化を図りました。
- (5) ふじみ野市社会協議会主催「市民後見人養成講座」の実習に代わる講義の講師依頼を受け、知的障がい者に対する理解を広めました。

4. 日中一時支援事業について  
今年度利用はありませんでした。

5. 指定特定相談事業  
計画的にサービス等利用計画の作成、モニタリングを実施しました。

6. ふじみ野市障がい者総合相談支援センター  
「就労支援センター」及び「相談支援センター」が総合的な支援センターとなったことで包括的な支援を進められるようになりました。就労面では、就職を希望するふじみ野市在住の障がいのある方に対し、相談、就職準備支援、職場定着支援等を行いました。新型コロナウイルス感染拡大の際はオンラインによる面談や面接を実施し、支援が滞ることがないように対応しました。相談面では、医療面や生活支援等、相談者の抱えるニーズに応じた支援を行いました。また、他相談支援事業所と連携し、情報共有を図りました。

令和3年度大井デイケアセンター業務報告  
(令和3年4月1日～令和4年3月31日)

1. 利用者の状況 (令和4年3月31日現在)

(1) 地域区分 (単位:人)

地域	富士見市	ふじみ野市	三芳町	その他	合計
生活介護	0	21	0	0	21

(2) 障害の程度 (単位:人)

	○A	A	B	C	非該当	合計
男性	12	0	0	0	0	12
女性	8	0	0	0	1	9
合計	20	0	0	0	1	21

(3) 障害支援区分 (単位:人)

生活介護	区分6	区分5	区分4	区分3	区分2	区分1	非該当	合計
男性	8	4	0	0	0	0	0	12
女性	5	3	0	1	0	0	0	9
合計	13	7	0	1	0	0	0	21

2. サービス利用状況 (令和4年3月31日)

サービス名	開所日数 (日)	延べ利用率 (人)	1日の利用平均 (人)
生活介護	242	3485	14.4
日中一時支援	0	0	0

3. 工賃支払状況

サービス名	平均工賃月額	支払人数
生活介護	1,183円	19人

4. 支援活動

(1) 作業訓練支援

- ア 公園清掃 亀久保西公園 (週1回)
- イ 自主製品 ビーズ細工・革細工品等製作訓練 (随時)

(2) 生活支援 ※新型コロナウイルス感染予防のため未実施月あり

- ア 散歩・買い物・機能訓練・マッサージなど (随時)
- イ 音楽療法 (月4回)
- ウ 理学療法 (月1回)
- エ 体重測定等 (月1回)
- オ おやつ作り (月1回)

カ ミニ外出（年3回 7/13・10/14・1/18）

キ 行事

- 5月24日 一日余暇（スポーツレク・宅配弁当）
- 8月26日 一日余暇（昼食テイクアウト・夏祭りレク）
- 12月14日 忘年会（昼食テイクアウト・レク・お菓子バイキング）
- 12月23日 クリスマス会
- 1月6日 初詣
- 3月22日 一日余暇（昼食テイクアウト・レク）

(3) 医療

- ア 健康診断（年1回） 5/31・6/1・2・3・7・8・9・15
- イ 歯科検診・ブラッシング講習（年1回） 中止
- ウ 精神科定期相談（年1回） 10/27

4. 運営管理業務

- (1) 職員会議（月2回）
- (2) 保護者会（年4回）書類配布、個人面談（年2回）
- (3) 総合福祉センター調整会議（随時）
- (4) ケースワーカー定期協議（年1回）
- (5) 避難訓練
  - 9月24日 総合福祉センター合同消防避難訓練
  - 3月24日 総合福祉センター合同消防避難訓練
- (6) 床清掃（月1回）
- (7) 害虫駆除・飲料水水質検査・電気設備点検・消防設備点検定期実施
- (8) さくら通り通信発行（年4回）
- (9) ふじみ野市卒業生進路会議 9/29

5. 研修について

- 6月23日 埼玉県障害者虐待防止・権利擁護研修（全職員）
- 7月8日 安全運転管理者講習会
- 7月29日 障害の理解とリハビリテーション総論編研修
- 9月15日 財務管理者研修
- 11月10日 虐待防止施設内研修
- 12月15日 自閉症（ASD）者への支援研修
- 1月7日 強度行動障害支援者養成研修（実践）

6. 地域との連携

- 11月29日 ふれあい広場（イオンタウン販売）

7. 視察・見学・講師派遣  
7月12日 ふじみ野市市民後見人養成講座  
(ふじみ野市社会福祉協議会)
8. 実習生受入
- (1) 特別支援学校
- |        |       |                |
|--------|-------|----------------|
| 6月 7日～ | 6月11日 | 富士見特別支援学校2年    |
| 7月26日～ | 7月30日 | 所沢おおぞら特別支援学校2年 |
- (2) 学生等
- |         |        |           |
|---------|--------|-----------|
| 8月16日～  | 8月27日  | 大宮こども専門学校 |
| 9月 6日～  | 9月14日  | 帝京平成大学    |
| 11月15日～ | 11月29日 | 大宮こども専門学校 |
9. ボランティア関係  
1名(4日間)  
「自宅でできるボランティア」(ふじみ野市社会福祉協議会)による製作物受入れ